



このコーナーは、上越市の犯罪の傾向や分析結果のほか、市民の皆さんに特に注意していただきたい内容等をお知らせします。

## 青いランプが地域に届ける安全・安心

- 青色回転灯装備車両(通称:青パト)による防犯パトロールは、増え続ける犯罪の抑止対策の一環として、平成16年12月から始まった制度ですが、上越市ではこれにいち早く取り組み、平成17年2月に警察本部長からの証明書(証明書番号:第1号)の交付を受け、同年4月から市の公用車11台、パトロール実施者証取得者24人で、県内で一番最初に活動を開始しました。



- 県内では5月末現在、14市4町のほか、41のボランティア団体が合計292台の青パトで防犯パトロールを実施しており、パトロール実施者証取得者は、約2,000人となっています。



上越市でも現在では青パトを新潟市の25台に次ぐ16台に増やし、パトロール実施者証取得者では334人と県内最多となっています。



- 6月24日(木)午前10時から、上越警察署の黒津生活安全課長をお招きして、47人の職員を対象に「青パト実施者講習会」を開催しました。



青パト活動の基本的事項の確認や効果的な防犯パトロール活動、パトロール時の留意事項などについて講話があり、職員のレベルアップを図りました。



- 市では、新潟県における青パトの先駆けとして、犯罪情勢を見据え、地域住民やボランティア団体等と緊密な連携を図りながら、地域の安全安心のため、防犯パトロールに努めています。

